

学校案内



京都府立北桑田高等学校

普通科

少人数教育と
落ち着いた学習環境の中で
個々の力を伸ばす学科

京都フォレスト科

京都府内唯一の
林業に関する専門学科

全国部活動特別入学者選抜対象種目



本校HP

スポーツクライミング競技



公式戦対応ボルダリング施設

自転車競技



北桑田高等学校の成り立ち



『汗と和の力で北桑田高校の建設を
成就した弓削区民の姿像』



開校当初の銀杏並木道

京都府立北桑田高等学校は、京都丹波高原国定公園内指定エリアの中心となる“森の京都”エリアにあり、豊かな自然と日本の原風景とも称される地域にある学校です。

豊かな自然と豊富な教育資源に恵まれている反面、北桑田地域は交通の難所でありました。それゆえ、開校の歴史は、子どもたちの夢を実現しようと、地域の人々が自分たちの土地を寄付し、校地の造成にも協力して高等学校を誕生させたのが始まりです。

開校から長い年月が経過し、時代の要請に応じて教育手法は変化しても、この高校が、地域の学び舎として、そこに学ぶ生徒の学力を伸ばし、地域の深い絆を創出する場であってほしいという北桑田高校を創った人々の夢を受け継いでいます。

沿革

昭和 19 年 4 月 1 日	京都府立北桑田農林学校開校
昭和 23 年 4 月 1 日	学制改革により京都府立北桑田農業高等学校開校
昭和 23 年 10 月 31 日	高等学校再編成により京都府立北桑田高等学校と改称 普通科 2 学級・農業科 1 学級。林業科 1 学級設置
昭和 47 年 6 月 30 日	有山寮(食堂棟・男子寮棟)改築工事竣工
昭和 57 年 3 月 20 日	有山寮(女子寮棟)改築工事竣工
昭和 60 年 4 月 1 日	普通科第Ⅰ類・第Ⅱ類設置
平成 5 年 4 月 1 日	学科改編により森林リサーチ科を設置
平成 6 年 4 月 1 日	ログハウス建築実習棟完成
平成 18 年 6 月 30 日	京都府産木材認定制度に係る取扱事業体認定(原交付)
平成 20 年 2 月 10 日	「ストップ温暖化『一村一品』大作戦」環境大臣表彰
平成 22 年 12 月 15 日	「地球温暖化防止活動」環境大臣表彰
平成 24 年 11 月 13 日	「P T A 活動」文部科学大臣表彰
平成 24 年 4 月 1 日	普通科第Ⅰ類・第Ⅱ類を廃止し、キャリアデザインコース・文理探究コースを編制
平成 25 年 4 月 23 日	「子どもの読書活動」文部科学大臣表彰
平成 27 年 12 月 17 日	「キャリア教育」文部科学大臣表彰
令和 2 年 4 月 1 日	学科改編により京都フォレスト科を設置 京都フォレスト科森林探究コース、森林活用コースを編制

北桑田高等学校の 学力向上システム『Kitakuwada Style』

北桑田高校に「地域の公立高等学校」としての機能だけでなく、「地域の学習センター機能」と「地域のコミュニティーセンター機能」を付加することで、『学ぶ』『教える』『つながる』という三要素で構成する教育計画を編成し、学力の伸長を図るのが、本校の学力向上システムです。



【高大連携等に係る連携協定締結校】

※ 京都府立大学・京都先端科学大学・京都府立林業大学校

『全校生徒で創る教育活動』が注目されています!【主な特集番組】

「ハートネットTV」(NHK)

「おはよう関西」(NHK)

「かんさい熱視線」(NHK)

「チャリダー」(NHK BS)

「キャスト」(ABC)

「ニュースおかえり」(ABC)

「行列のできる法律相談所」(日本テレビ)

「Nスタ」(日本テレビ)

「news zero」(日本テレビ)

「京スポ」(KBS 京都)

「BACK TO SCHOOL」(フジテレビ)

「報道ランナー」(関西テレビ)

「ミント～学校に行こっつ!～」(MBS)



北桑田高校
マスコットキャラクター
「ほっこりん」

普通科

普通科は、小規模校である特性を活かし、一人ひとりに寄り添った教育で個々の能力を伸ばします。

それぞれの学力や興味・関心・適性に応じて、文理探究コースとキャリアデザインコースの2コースから選択することができます。また、主権者教育〔公共政策・地域創生分野〕に主眼をおいた独自の教育プログラムや個々の進路目標に向けた進路学習に取り組むことで、将来の進路を開拓していく力を伸長します。

《文理探究コース》

国公立、難関私立四年制大学の受験に対応できるレベルの授業難易度を標準として、学力の一層の伸長を目指すコースです。週32単位〔週2回：7時間授業〕に、放課後・長期休業中の進学講習、タブレットを活用した映像教材などをベストミックスした進学指導により、個々の希望進路の実現を目指します。



《キャリアデザインコース》

私立四年制大学〔文系〕の受験に対応できるレベルの授業難易度を標準とし、学力の充実を図るコースです。さらに、本校の進路希望先として特徴的に多い看護・介護福祉・保育、生涯スポーツ・地域貢献分野の学びを充実させる目的で、実技や実習体験を授業に取り入れ、個々が必要とする力を伸長します。



- 募集方法:前期選抜・中期選抜・全国部活動特別入学者選抜
- 定員:60名(昨年度入学生実績)
- 募集地域:山城通学圏を除く京都府内地域(前期)・口丹通学圏(中期)
全国(部活動:自転車競技・スポーツクライミング競技)

※出願に関しては入学者選抜
要項参照、もしくは本校に
お問い合わせください。



特色ある教育活動



森の京都 ふるさと創生学

『京都丹波高原国定公園』を教材化し、特に、普通科は、豊かな自然と融合した生活文化をクローズアップして学習します。その学習過程で、主体的に学ぶ姿勢と、そこに集う多くの人々との「つながり」を創出するユニークな学習プログラムです。



各種検定試験の推奨

各種検定(実用英語技能検定、日本漢字能力検定、日本語ワープロ検定・情報処理技能検定、GTECなど)の取得を推奨しています。総合的な探究の時間の活用や個別指導により、それぞれの目標に応じた検定試験合格を目指します。



山林管理・木材加工実習

京都フォレスト科の生徒が学ぶ演習林を活用した育林管理実習や実習棟を活用した木材加工実習など、本校の特色である林業に関する専門学科教育課程の一端を、普通科の生徒も教育課程内で学習します。

大きな改革が予想される大学受験に対応する取組

学んだことを 問題形式として解答する力 を伸長する取組

平常授業・教員による進学講習、映像講座、自主学習・家庭学習をベストミックスした進学指導により、個々の希望進路先で出題される問題を粘り強く解答に導く力を伸長します。



学んだことを 自分の言葉で豊かに表現する力 を伸長する取組

地域との協働、専門学科『京都フォレスト科』からの学び、そこで出会った人・自然・産業・民俗芸能との心動く体験や実感した地域課題をまとめ、外部公益団体のコンクールに積極的に応募して評価を受けることで、自らの学習成果を実感し、面接や小論文、集団討論等の機会、自らの学びを豊かに表現できる力を伸長します。

【各種コンクール入賞数:直近4年間(普通科関係分)】
最優秀賞 5点 入選・佳作 25点 学校賞 2回



京都府唯一、全国でも数少ない林業に関する専門学科

京都フォレスト科

京都丹波高原国定公園エリアにある豊かな自然や全国的に有名な木材ブランド『北山杉』、平安京造営に係る材木の供給地であったというその歴史性など、京都フォレスト科の学習活動には、林業という産業を通して、『生きた教材』から体験的に学ぶ内容が満載です。

《森林探究コース》

林業に関する専門教育の基礎科目を中心として、進学志向の高まりに応える普通科目重視型の教育課程とし、農学部・生物資源学部を中心に、幅広い学部の受験科目に対応できる学力を伸長するコースです。

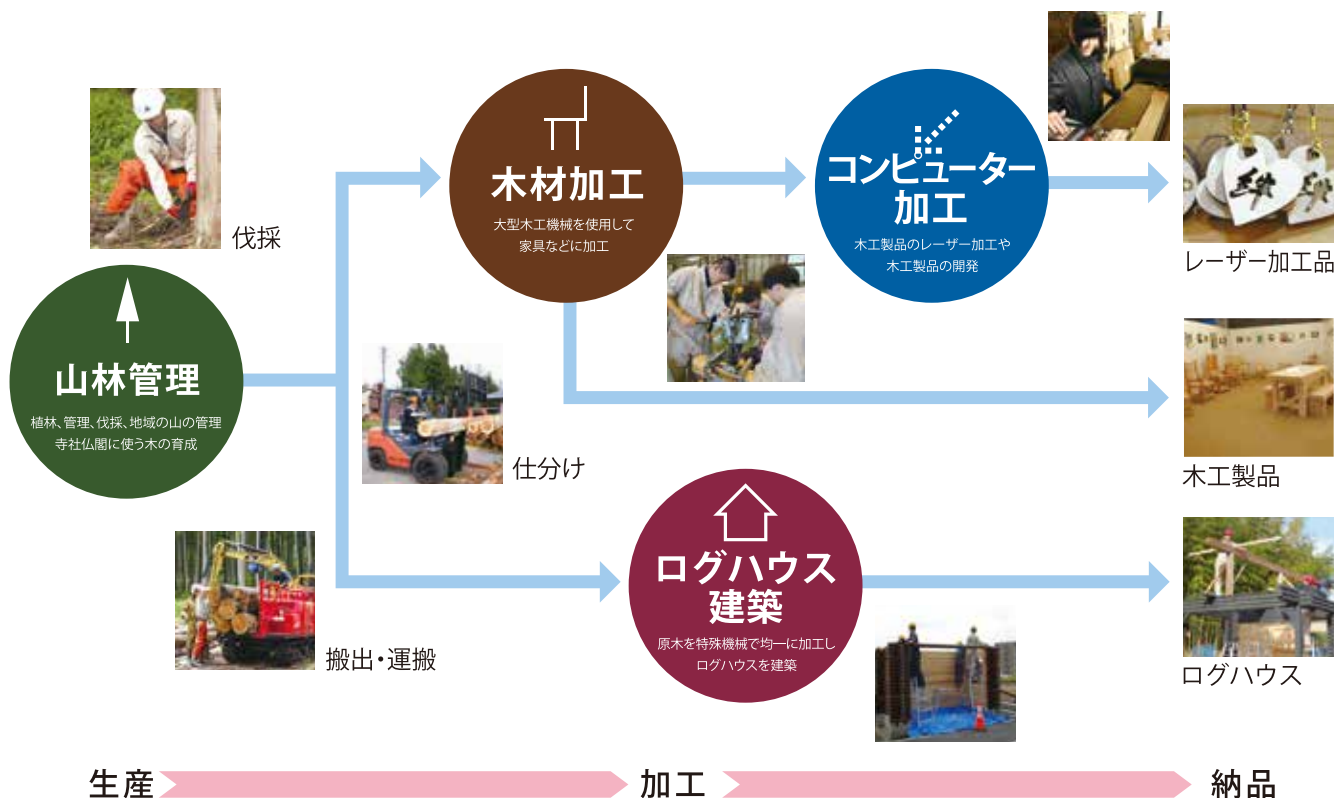
《森林活用コース》

地域産業の担い手を養成する実技科目重視型の教育課程とし、山林管理に加えて、より付加価値の高いコンピュータによる木材加工設備や集成材設備を用いた実習を取り入れ、専門的な技術伸長を目指すコースです。

《森林探究・森林活用コース共通科目》

京都丹波高原国定公園エリアの豊かな森林資源を教材化した『課題研究』と『総合実習』という科目は両コース合同で行います。この両科目での学びは、「教室で学んだ理論」を「演習林や実習棟で実習・実証」する体験型学習で、京都フォレスト科の中核科目です。

この体験型学習は、入学後、4つのパートに分かれて、主体的に学びを探究し、学習を深化させていきます。



- 募集方法:前期選抜・中期選抜・全国部活動特別入学者選抜
- 定員:30名(昨年度入学生実績)
- 募集地域:京都府内地域^{*}(前期・中期)
全国(部活動:自転車競技・スポーツクライミング競技)

※出願に関しては入学者選抜要項参照、もしくは本校にお問い合わせください。



山林管理班

山林管理を主とした実習を多く設定します。演習林管理では、京都に数多く存在する重要文化財の修繕資材提供を目的に、樹齢200年から300年の森林に育林していきます。さらに、地域の山林管理に携わるとともに、ログハウス建築や受注を受けた木工製品の原材料として、杉や檜の原木を伐木・搬出する実習をします。



ログハウス建築班

山林管理班が実習で搬出した原木を特殊機械で均一な丸棒に加工し、マシンカット工法のログハウスを製作します。実習棟内で仮組みをし、壁体が完成したら一旦解体、建築現場まで運び、完成までの工程を実習します。ログハウスやバス停などを年間2～5棟程度を建築目標としています。



木材加工班

大型木工機械を使用して、机や椅子、書棚から小物まで、主に注文生産による木工製品の製作・販売を行います。また、地域との交流を目的に、高齢者福祉施設、保育所、小学校、中学校との木工教室や中学校技術家庭科で活用する教材提供など、木を通じた交流も積極的に行います。



コンピューター加工班

最新鋭のレーザー加工機やNCルーター等を活用し、高校生の視点から新しいアイデアを取り入れた木工製品を開発しています。地域からの要望に応えた記念品作りをはじめ、オリジナルキーホルダーやストラップ、記念品等を考案し、製作・販売する実習を行います。



未来にかがやくプロジェクト活動

「悠久の森」プロジェクトを主軸に、生徒たちが主体的にテーマを設定し活動します。里山の保全と地域社会の活性化を題材に、最新のドローン機器や林業機械を活用した取組です。森林資源の新たな活用方法、観光資源の発掘、森林の持つ多面的機能の発揮、災害に強い森林の在り方など、近年注目が集まっている環境や防災を含めた分野についての研究に取り組みます。



「悠久の森」プロジェクト

京都丹波高原国定公園の貴重な森林環境をフィールドとして産官学が連携し、地域活性・保全・「木育」をテーマとした活動です。



地域資源を活用した木工製品の製作

府内産材認証制度を利用し、地元産材を賢沢に活用した木工製品を製作・販売します。



ドローン活用

ドローン操作の基礎を学び、森林管理、防災等への活用方法や健全な森林を保育するために求められる必要な知識・技術を習得します。



未来をカタチにする学びのプログラム

○先進地視察研修

鳥取県に広がるブナの二次林や砂防ダム、国内休養林発祥の地である木曾御岳、京都府内では天橋立の松林、芦生原生林、伝統産業である漆塗りや和ろうそくの工房、国宝や重要文化財の修復現場、環境保全に関する研究を行う国立大学等を実際に訪ね、森林資源の利活用方法や森林の公益的機能という視点で理解を深めます。



○デジタル機器による測量研修

土地家屋調査士会様の協力を得て、デジタル測量機器「トータルステーション」の研修を受けます。日頃、授業で取り組んでいる測量の知識を基にしながら、プロフェッショナルによる技術指導を受け、最新機器を使った測量図面を短時間で作成する研修を行います。



○高性能林業機械講習

京都府林業研究グループ連絡協議会様の協力を得て、大型林業重機「ハーベスタ」「プロセッサ」「グラップル」「フォワーダ」等を安全に操縦する講習を受けます。これら高性能林業機械の導入により、伐採・玉切り・搬出等、育林管理作業における労働環境が劇的に改善できることを体験し、最先端の林業形態を学びます。



○ドローン操作講習およびVR体験講習

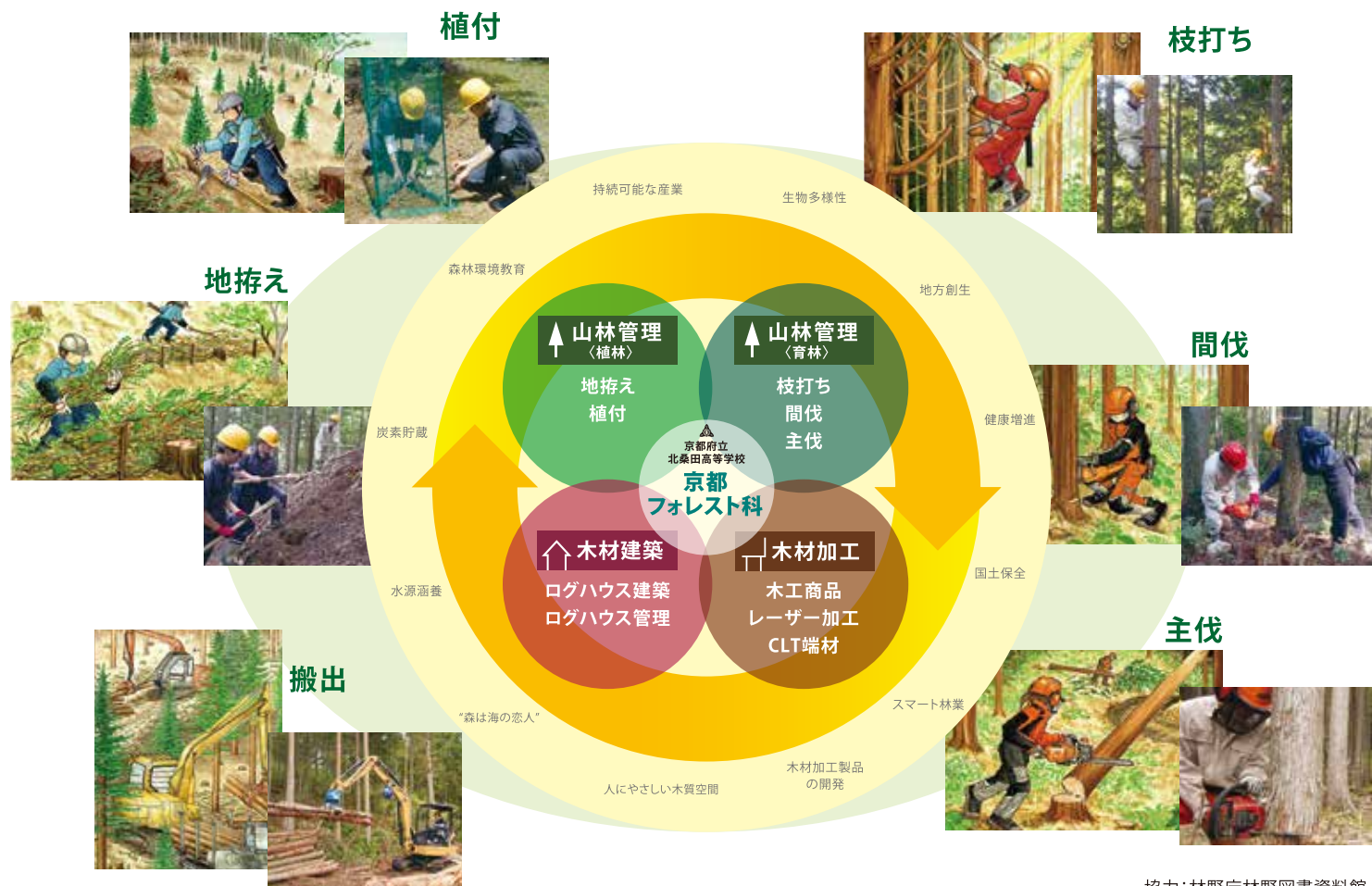
TERRA DRONE株式会社様や京都府立林業大学校様の協力を得て、高解像度のカメラを搭載したドローンの操作やVR機器を使った危険予知について研修を行うなど、山林管理や防災分野での活用が期待される最新機器の使用方法について学びます。



『持続可能な世界』の構築に必要な知恵を学ぶ

地球のキャパシティを超えない「持続可能な世界」の構築。SDGsは、そんな世界を構築するために設定された国際社会共通の目標です。日本において、国土の3分の2を占める森林資源の活用と保全は、「持続可能な世界」の構築にとって有効な手法の1つと捉えられています。

京都フォレスト科での学びの中にある、森林を整備したり、環境への負荷が小さな木材をふんだんに使った空間の演出は、「持続可能な世界」の構築に欠かすことのできない産業分野であると同時に、私たちに、「持続可能な世界」を構築するために必要なヒントを与えてくれます。



協力: 林野庁林野図書資料館
イラスト: 平田美紗子

各種資格・検定試験の推奨

「資格」は一生を支えるキャリアになります。京都フォレスト科では在学中に1つでも多くの資格取得、1つでも上級の段級審査合格を推奨しています。

チャレンジできる資格〔必修受験と希望受験の資格・検定試験有り〕は、測量士補、小型系建設機械技能講習、フォークリフト運転技能講習、危険物取扱者、実用英語技能検定、日本漢字能力検定、ワープロ技能検定、情報処理技能検定などです。



学校行事

友人との濃密な時間を過ごすことで、学校生活が、より楽しく！

北桑田高校の学校行事で最も大切にしていることは「自分たちで創り上げること」。それぞれの行事において制約や諸条件を踏まえた上で、企画・立案、運営、参画等、1人が何役も担当して、学校行事を生徒全員で創り上げます。この経験は、学校生活をより楽しくするだけでなく、社会人として有用な基礎力ともなります。

第1学年次の行事予定

4月

入学式
オリエンテーション
部活動紹介
面談週間
健康診断
進路希望調査
基礎力診断テスト

5月

中間考査
球技大会
生徒総会
開校記念日
高校総体

6月

英語検定
漢字検定

7月

期末考査
実力診断テスト
終業式
進学講習
三者面談

8月

進学補習
各クラブ遠征

9月

始業式
文化祭
体育祭



10月

人権学習
英語検定
中間考査

11月

漢字検定
文化財見学

12月

期末考査
進学講習
終業式
進路希望調査

1月

始業式
実力診断テスト
人権学習
英語検定

2月

耐久走

3月

卒業式
学年末考査
修了式

※ 研修旅行は、第2学年2学期に学科別で実施予定です。

※ 団体鑑賞は、第3学年1学期に校外鑑賞施設にて実施予定です。

部活動

8割以上の生徒が部活動に参加しています。

部活動を通して、自己の可能性に挑戦することや創造力を磨く。自分の弱点を克服する体験や粘り強く取り組む姿勢を身につける。仲間と支え合うことの意義や周囲への感謝などを学びます。

体育系 自転車競技部、硬式野球部、ワンダーフォーゲル部 (スポーツクライミング競技・山岳競技)
男子バレーボール部、女子バレーボール部、スポーツシューティング部
陸上競技部、剣道部、卓球部、フリースポーツクラブ※

※フリースポーツクラブ:
既存の部活動以外のスポーツを
登録制により主体的に行う部活動

文化系 吹奏楽部、放送部、美術・工芸部



TOPICS

自転車競技部

全国大会総合優勝4回
各種国際大会・全国大会個人優勝及び入賞多数
国民体育大会京都府代表選手派遣・優勝及び入賞多数

陸上競技部

デフリンピックブラジル大会女子棒高跳銅メダル
全国大会出場・近畿大会出場
棒高跳・走高跳ピット常設

※デフリンピックとは、
聴覚障がい者のための
国際スポーツ競技大会です。

ワンダーフォーゲル部

スポーツクライミング競技

全国大会出場
公式戦対応ボルダリング施設完備

スポーツシューティング部

全国大会出場・近畿大会(春秋)出場
国民体育大会京都府代表選手派遣



部活動
全国募集
対象競技

自転車競技
スポーツクライミング
競技

有山寮

交通事情により通学困難な生徒の就学を支援します。

本校は、交通事情や遠隔地などの理由で通学困難な生徒のため就学支援目的寮「有山寮」を設置しています。その設置目的を、北桑田地域に在住する通学困難生徒の就学支援としています。その他、「有山寮選考基準」(学校説明会にて公表)に基づいて、募集定員まで入寮を認めています。

全校生徒のうち約50名が寮生活をしています。



女子寮



男子寮



京都府立北桑田高等学校

〒601-0534 京都市右京区京北下弓削町沢ノ奥15番地

TEL 075-854-0022 FAX 075-854-0310

URL <http://www.kyoto-be.ne.jp/kitakuwada-hs/> E-mail kitakuwada-hs@kyoto-be.ne.jp

ナビゲーションシステム検索は、『京都市立京北病院』が便利です。※北桑田高校は道路を挟んだ向かい側



表紙キャラクターは、本校卒業生漫画家 中道 裕大氏作

本冊子使用写真の一部：日本カラーフォトスタジオ株式会社(浅田満弘氏撮影)提供